

ノーリツ、経営とCSRの融合を目指して

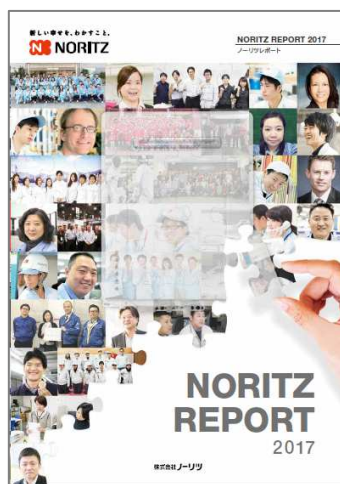
～「ノーリツレポート2017」を発行～

湯まわり設備メーカーの㈱ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:國井総一郎、資本金:201億円、東証一部上場)は、4月26日、財務と非財務のつながりを報告した「ノーリツレポート2017」を発行し、WEBサイト(<http://www.noritz.co.jp/csr.html>)上で公開しました。

1. 「ミッション・バリュー」、新中期経営計画「Vプラン20」をコンセプトに制作しており、財務情報に加え、自社が大切にしている見えない資産を「Q+ESG」(品質+環境・社会・ガバナンス)というキーワードでお伝えしています。
2. 「経済的価値」「社会的価値」「ブランド価値」の3つの価値を高め、融合することで企業価値を向上していこうとするものです。
3. 本年度の主なトピックスとして、ノーリツグループのビジネスモデル、新中期経営計画「Vプラン20」、経営とCSRの融合、CSRマテリアリティの追加特定、コーポレートガバナンスなどについて詳しく掲載しました。

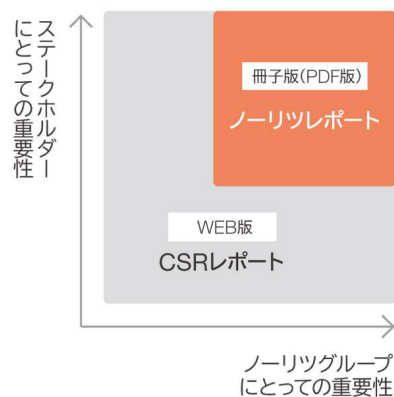
レポート(PDF版)で紹介するノーリツグループの取り組みに加え、WEBサイトではCSRレポートとしてさらに広範囲の活動について報告しています。

ノーリツグループはこれからも「新しい幸せを、わかすこと。」というグループミッションに基づき、経営とCSRの融合への取り組みをステークホルダーの皆さまに開示し、コミュニケーションを深めてまいります。



【ノーリツレポート2017 表紙】

報告メディアの考え方



- ・ ノーリツレポート (PDF版) http://www.noritz.co.jp/csr/csr_library/data.html
- ・ CSRレポート (WEB版) <http://www.noritz.co.jp/csr.html>